令和5年中の山岳遭難の発生状況 県内発生件数68件(75名) 死者9名3(行方不明川名)負傷者35名

- 登山計画を必ず立て、登山届を提出し、家族にも知らせま しょう。
- 事前トレーニングを行い、体力、技術にあった無理のない 登山をしましょう。
- こまめに水分、塩分等を補給しましょう。
- O 道に迷ったら、来た道を戻りましょう。見晴らしの良いと ころで助けを呼びましょう。
- 天候の急変に備えましょう。(レインウェア、予備の食糧・飲料、携帯電話、予備電池、地図、コンパス等)
- 気象情報、火山情報は、登山中もこまめにチェックしましょう。
- クマとの遭遇に気をつけましょう。
- O 携帯電話のGPSは、入山前にオンにしましょう。
- 体調の悪いときや発熱等の症状があるときは入山を控えましょう。

- **子どもの遊泳**には保護者が同行し、**監視を怠らない!**
- 危険が多い**遊泳禁止場所では、絶対に泳がせない**!
- 病気、睡眠不足などの**体調不良時**や飲酒しての遊泳は絶対にしない!
- 遊泳前の準備運動は、しっかり行おう!
- 海での**離岸流、**急な**川の増水**には十分気を付けよう!
- フェンスや蓋のない用水路、貯水池等**危険な場所を把握**し、みんなで注意しよう!
- 幼児が水辺で遊んでいるときは、絶対に目を離さない!
- 熱中症にならないよう体調に注意し、飲料水や帽子など十分な 準備をしよう!



ぎょうでに 過ぎしましょう。 そうした事故を防ぐため、基本的な

ル

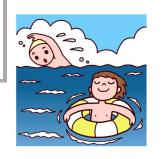
ル

っかり守って

故の発生が多くなる傾向にあります。

ぼ

長期休暇に伴うレジャー等により、海・山・川等での



山 形 警 察 署